

松工魅力化コンソーシアム・総合的探究の時間における地域貢献活動の取り組み

機 械 科

機械科では、令和2年度に本校に設置された松工魅力化コンソーシアムを活用した総合的な探究の時間の授業の取り組みの一つとして、地域貢献活動を続けています。具体的には松江市内の各施設で使用している車いすのメンテナンス活動を始めて3年目になりました。新型コロナウイルス感染症のために活動に際して様々な制限を受けましたが、その時々状況を判断しながら継続してきました。

現在も場所によってはマスクの着用等が求められますが、3年目ということもあり、今年活動の活性化を考えています。昨日は、古志原公民館の車いすの納品と、松江市立病院の歩行補助具のメンテナンスに行ってきました。



事前に時間をかけて、プロの自転車屋さんからしっかりと整備の基本を学びました。そして各自で練習をした後、車いすのパンクの修理を行いました。左の写真は古志原公民館さんに車いすを納車している様子です。



左は松江市立病院の歩行補助具のメンテナンスの様子です。特に故障はありませんでしたが、錆が出ていたので、きれいにしました。結構な台数がありましたので、時間を掛けて丁寧に対応をして行く予定です。

今後も、納品先の方々と生徒達との交流を大切にしながら、学習活動を展開していきます。